



～季節の花便り～

ひたち海浜公園の秋の花々の魅力を紹介する

あきはなきこう

「秋花紀行」できました。

暦の上では、間もなく「立秋」・・・“秋の風情を感じる花”が咲いています！



謹啓 盛夏の候 皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、国営ひたち海浜公園の秋を彩る花々の魅力をまとめたパンフレット「秋花紀行(あきはなきこう)」が完成いたしましたのでご案内いたします。

本公園では、園内でお楽しみいただける様々な草花にまつわる情報を季節(春・夏・秋)ごとにまとめた「花紀行」を平成16年より制作し、好評いただいています。植物の特徴を写真と文章で紹介しているほか、咲いている場所を地図に示した「Garden Map」や、花(実・紅葉)のおすすめの時期を暦にした「はなごよみ」を盛り込み、コンパクトに分かりやすくご紹介しているため、充実した園内散策にご活用いただけます。

「春花紀行」、「夏花紀行」に続き、今回の「秋花紀行」では、壮大なスケールの「みはらしの丘」のコキアとコスモスをはじめ、香り高い秋バラや、秋の野の風情を感じる野草など、さまざまな魅力に富んだ植物を写真とともにご紹介しています。

なお、夏真っ盛りの暑い日が続く中、暦の上では間もなく立秋を迎え、「常陸野のこみち」では早くも秋の風情を感じる花々が咲いて、しっとり落ち着いた雰囲気をご案内いたします。

つきましては、皆様には御多忙中のことと存じますが、本パンフレットをご高覧いただき、取材並びに記事掲載のご予定の程、よろしくお願い申し上げます。

謹白

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4
ひたち公園管理センター企画課 穂積・田中・森下
電話(029)265-9005 FAX(029)265-9339
お客様問い合わせ電話番号(029)265-9001
ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp>

今年の立秋は
8月7日(木)

ひたち海浜公園の“小さい秋”みつけた！ ～「立秋」に探す秋～

…夏真っ盛りの暑い日が続く中、暦の上では間もなく立秋を迎え、
「常陸野のこみち」では早くも秋の風情を感じる花々が咲いて、
しっとりとした落ち着いた雰囲気を感じさせています…



【ひたち海浜公園の秋の野の花々】

ハギ(萩) 秋の七草の1つ

マメ科の多年草。紅紫色でマメ科特有の蝶形の花を付けます。

万葉集の中でハギを詠んだ歌は142首を数え、本歌集の中でも最大数を誇っており(第二位は、ウメで119首)、ハギが日本の秋の野山を代表する植物として、古くからいかに親しまれてきたかがわかります。

現在開花中の「ヤマハギ」は、まつかぜ橋周辺に植えられています。また、花姿が美しい「ミヤギノハギ」や、濃い紅色の大ぶりの花が咲く「リュウキュウハギ」が9月下旬に開花します。

ナデシコ(撫子) 秋の七草の1つ

ナデシコ科の多年草。花言葉「純情な愛情」にふさわしい、淡桃色の可憐な花を付けます。万葉集など和歌に詠まれているほか、枕草子や源氏物語などにも登場し、古くから秋を表す植物として親しまれてきました。

常陸野のこみちのほか、砂丘エリアでもご覧いただけます。

シオン(紫苑)

キク科の多年草。別名「十五夜草」ともいい、秋に美しい薄紫色の花を咲かせます。春の野草としてよく知られる「ハルジオン(春紫苑)」は、この花から名付けられました。

常陸野のこみち沿いに咲いていますので、ゆっくりと散策しながらご覧いただけます。

ワレモコウ(吾木香)

バラ科の多年草。枝先に小指の先ほどの赤い花穂を付け、秋の深まりとともに紅を濃くしていきます。生け花の花材として好まれ、お月見ではススキなどと一緒にごえられることが多く、秋をお楽しみいただける植物です。

常陸野のこみち周辺の松林の中を、赤い花穂を探しながら散策するのもおすすめです。



ハギ(ヤマハギ)



ナデシコ



シオン



ワレモコウ

平成20年8月2日撮影

トピックス “二十四節気”「立秋」…暦の上では、もう秋！？

【「二十四節気」とは】

二十四節気は、太陰暦を使用していた時代に季節を現すための工夫として考え出されたもので、1年を24等分し、その区切りに名前を付けたものです。個々の名前には、その季節の特徴を言い表しているものが数多くあります。

太陽暦を使用している現在でも、季節の節目を示す言葉として使われています。

中でも、国民の祝日に制定されている「春分」「秋分」や、一年で昼間が最も長い日「夏至」、夜が最も長い日「冬至」などは、一般的によく知られています。

【「立秋」とは】

「立春」からちょうど半年経過して、暦の上での秋の始まりが「立秋」。この日から「立冬」の前日までが「秋」です。

暦の上で秋とは言っても、実際には一年で最も暑く、残暑の厳しい時期ですが、立秋を過ぎると徐々に暑さも和らぎ、日によっては朝夕には心地よい涼風が吹いて、秋の気配を感じるようになります。

秋の主なイベント予定



20,000 m²、40,000 株のコキアで真紅に染め上がる
「みはらしの丘」

開催期間：9月13日(土)～10月26日(日)

場所：みはらしの丘ふもと他

内容：大海原と青空に囲まれた「みはらしの丘」を真紅に染め上げる、4万株のコキア。丘の麓では赤・白・ピンクのコスモス300万本が秋風にそよぎ、コキアとともにひたち海浜公園の秋を彩ります。コキアやコスモスを題材にしたクラフト教室や写真展など、各種イベントも開催いたします。



～海浜公園音楽のつどい～ しおかぜのハーモニー 観覧無料

開催日：9月23日(火) 順延日：9月28日(日)

場所：水のステージ

内容：「音楽のまちひたちなか」に地元の音楽団体がつどい、素敵なハーモニーを披露します。

協力：音楽のまちづくり実行委員会

ミルクメッセ&ミートフェア2008いばらき

開催日：10月11日(土)～10月12日(日)

場所：そよかぜドームとその周辺

内容(予定)：茨城県産の牛乳や食肉を広くPRすることを目的として、さまざまなイベントを実施します。

共催(予定)：茨城県牛乳普及協会、茨城県酪農業協同組合連合会、(株)茨城県中央食肉公社

オータムフェスティバル

開催日：10月19日(日)

10/19(日)は入園料無料日!

(駐車料金等は別途必要)

場所：水のステージとその周辺

内容：県内市町村の特産品等の飲食販売コーナーのほか、地域芸能の披露があります。また、普段見られない火力発電所や常陸那珂港を特別に見学できるバスツアーを実施。“茨城”の魅力をめいっぱい満喫して下さい。

共催：茨城県公園緑地推進協議会、ひたちなかフェスタ実行委員会、国営常陸海浜公園事務所



TEENS ROCK IN HITACHINAKA ～国民文化祭編～ 観覧無料

開催日：11月2日(日)

場所：水のステージ

内容：高校生アマチュアバンド選手権「ティーンズ・ロック・イン・ひたちなか」の初回開催から前回大会までの出演者の中から優秀なバンドを選抜し、国民文化祭の中で特別に活気あるステージを披露します。

共催：文化庁、茨城県、茨城県教育委員会、ひたちなか市、ひたちなか市教育委員会、第23回国民文化祭茨城県実行委員会、第23回国民文化祭ひたちなか市実行委員会

主管：社団法人ひたちなか青年会議所

後援：国営常陸海浜公園事務所

11/2(日)は入園料無料日!

(駐車料金等は別途必要)

各イベントの詳細については、追ってご案内いたします。